

回転キャリープラット CLD型

完成品

このたびはユニオンスチール回転キャリープラットCLD型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、作業台にレールを取り付けることにより、手送りで製品を流すことができるため、作業者のスピードに合わせた運用が可能です。さらに、回転部は90°ごとに軽くロックがかかるので、ボタンやレバーなどの操作不要で回転を止めることができます。本製品を利用することにより、循環方式のセルライン生産システムを構築することができます。

均等荷重 **30kg**

※ 均等荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。
 ※ 表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意

必ずお守り下さい。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡し下さい。
 ※この取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管して下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。

キャリープラットが破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ 側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

キャリープラットが破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ 用途以外には使用しないで下さい。

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。

■ 作業台を不安定な場所に設置しないで下さい。

キャリープラットあるいは積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■ キャリープラットに足をかけたり、乗ったりしないで下さい。

転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■ 勢いよく回さないで下さい。

回転するときは、ゆっくり回して下さい。勢いよく回すと、積載物が飛び出し怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 屋外や水のかかる場所では使用せず、また濡れた物を置かないで下さい。

キャリープラットにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■ 表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

キャリープラットが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■ キャリープラットを改造しないで下さい。

キャリープラットが不安定になり、危険です。また、思わぬ事故の原因になります。

■ 回転部に指を入れないで下さい。

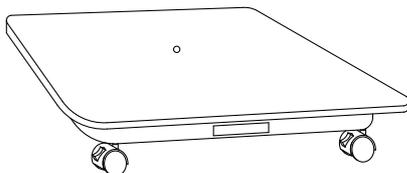
指を挟んだり、怪我をする恐れがあります。

■ キャスターにストッパーを利かせ、回転が止まってから作業を行って下さい。

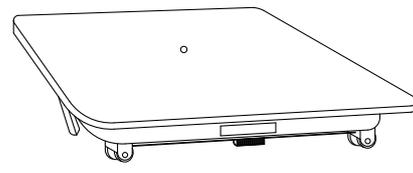
キャスターが動く状態、あるいは回転が止まらないうちに作業を行うと、破損や怪我の原因になります。

■ 2つの車輪部の溝が、レールから外れないようにして下さい。

キャリープラットあるいは積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。



CLD-47 50TCP (ストッパー付キャスタータイプ)



CLD-47 50TCB (ストップレバータイプ)

仕様

耐荷重 (均等荷重) **30kg**

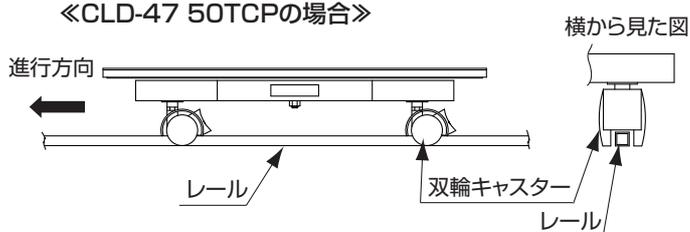
型番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	キャスタータイプ
CLD-47 50TCP	470×500×101.5	ストッパー付キャスター(φ50mm双輪キャスター)自在2個、自在S2個
CLD-47 50TCB	470×500×73	ストップレバー(φ26mmベアリングキャスター)

●回転キャリープラット
 天板=帯電防止ゴムマット張り(グリーン)
 本体=スチール(ブラック)

回転キャリープラットフォーム 操作方法

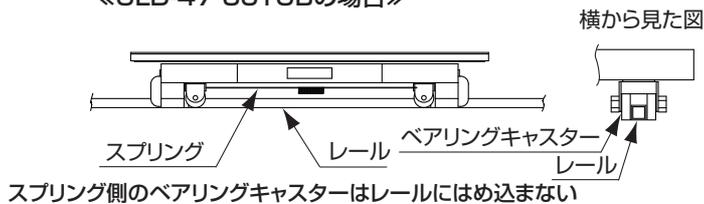
【回転キャリープラットフォームをレールに設置】

《CLD-47 50TCPの場合》



作業台の天板に取り付けたレールに、回転キャリープラットフォームの2つの双輪キャスターの車輪の間を上からはめ込むように置いて下さい。この際、2つの双輪キャスターを進行方向に対して図のように置いて下さい。

《CLD-47 50TCBの場合》



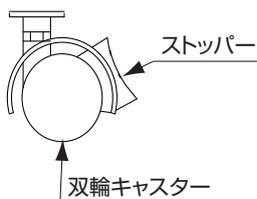
作業台の天板に取り付けたレールに、回転キャリープラットフォームのベアリングキャスターのうち、**スプリングでつながれていない**2つのベアリングキャスターの、車輪の間を上からはめ込むように置いて下さい。

【キャスターにストッパーをかける方法】

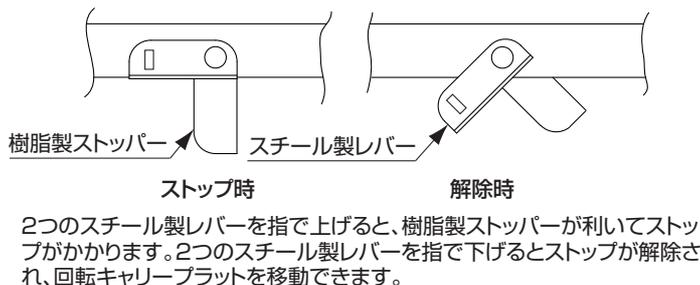
※回転キャリープラットフォームの上で作業をするときは、必ずキャスターにストッパーをかけてください。

《CLD-47 50TCPの場合》

4つの双輪キャスターのうち、2つの双輪キャスターのストッパーを押して、動かないようにしてから作業を行って下さい。もう一度ストッパーを押すと、解除されて回転キャリープラットフォームを移動できます。



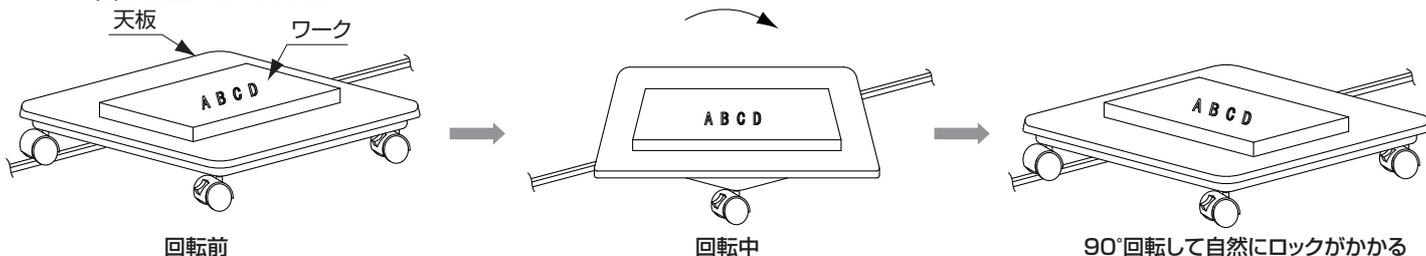
《CLD-47 50TCBの場合》



2つのスチール製レバーを指で上げると、樹脂製ストッパーが利いてストップがかかります。2つのスチール製レバーを指で下げるとストップが解除され、回転キャリープラットフォームを移動できます。

【回転キャリープラットフォームの回転方法】 ※必ずキャスターにストッパーをかけてから回転させて下さい。

図はCLD-47 50TCP



回転キャリープラットフォームの天板の両端を両手で持ち、やや持ち上げ加減にしてゆっくりと回転させて下さい(図では時計回りに回転していますが、反時計回りの回転も可能です)。90°回転させると、自然に軽くロックがかかりますので、回転が完全に止まってから作業を行って下さい。

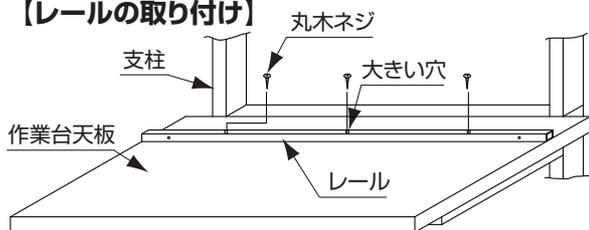
レールを作業台に取り付ける方法

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

部品明細		必要工具		
直線用レール (CLD-R-900, CLD-R-1200, CLD-R-1500)	カーブ用レール (CLD-RC-665)	丸木ネジ…数は右表 (M4.1×13)	 プラスチックドライバー	
	ターン用レール (CLD-RT-235)	ジョイント (CLD-RJ)		
		機種		数
		CLD-R-900		2
		CLD-R-1200		3
		CLD-R-1500	3	
		CLD-RC-665	3	
		CLD-RT-235	3	

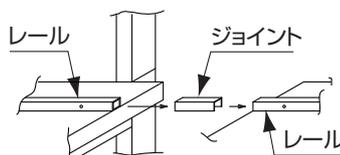
【レールの取り付け】



レールの穴の大きい方を上に向けて作業台の天板の上に置き、回転キャリープラットフォームを回転させても支柱等に当たらない位置に合わせ、穴の上から丸木ネジを入れて、プラスチックドライバーで天板に取り付けて下さい(CLD-R-900のみ2カ所、それ以外は3カ所)。カーブ用レールやターン用レールと連結させる場合は、その径に合わせて下さい。

※レールは作業台天板の縁と平行になるように取り付けて下さい。取り付け前にケガキ線を描くか、ゲージを作成して利用すると取り付けやすくなります。

【レールの連結】



作業台の天板に取り付けたレールの中にジョイントを入れ、もう1台の作業台に取り付けているレールの中に、そのジョイントを入れて2台を連結させて下さい。この際、ジョイントが片方のレールの中に入り込まないようにご注意ください。

仕様

型番	幅×高さ(mm)	長さ・半径(mm)	タイプ
CLD-R-900	12×12	900	直線用
CLD-R-1200	12×12	1200	直線用
CLD-R-1500	12×12	1500	直線用
CLD-RC-665	12×12	R665 1/4	カーブ用
CLD-RT-235	12×12	R235 1/2	ターン用
CLD-RJ	9.5×9.5	80	ジョイント

●レール
本体:スチール
(ユニクロメッキ)

製造元 **ユニオンスチール株式会社**
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603 番(代)
<http://www.unionsteel.co.jp>

日本製